

質 問 順 位	12	質 問 者	清 水 雅 人 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 財政政策	1. 起債償還について	1. 本市の財政状況の最大の特徴は、経常収支比率が夕張市に次ぐ2位になるなど、道内でも群を抜いて自由に使えるお金がないことと考えています。経常収支比率が悪い原因の第1は施設の維持管理費です。また、それに並び毎年起債償還額が大きいことです。そこで、一般会計の①起債残高、②このうち臨時財政対策債残高、③交付税措置額を除く起債残高について伺います。		
	2. 市の子育て世帯助成について	1. 滝川市単独及び国・道の交付金等を活用した子育て世帯助成について伺う。 ① 主な事業名（上位5事業）と一般財源額 ② それ以外の事業数と一般財源総額		
	3. 市庁舎起債償還終了による子育て支援の強化について	1. 起債残高のうち市庁舎建設のために借り入れた返済が2020年度に終了することは、市の財政にとって小さくはないと考えます。毎年度1億6,725万円を20年余にわたり交付税措置なしで返済し続けたものが終了します。2021年度以後は、医療費助成、給食費助成、就学援助の部活動費など未支給部分など、空知管内でも他市町より遅れていると市民が考えている子育て世代に対する支援と、市長が掲げた就学前医療費無料化（実現済）や給食費の段階的無償化、保育料軽減（一部実現済）などの子育て負担軽減などの事業実施に向け、検討を進めるべきと考えるが、見解を伺います。		

質 問 順 位	12	質 問 者	清 水 雅 人 議 員	
件 名	項 目	要 旨	メ	モ
2. 土木行政	1. 除排雪について	1. 多くの市民が排雪と除雪の抜本的な改善を望んでいる。市は降雪量8メートルを想定して予算を組み、必要に応じて補正予算で対応している。状況は、年間降雪量が多い場合はもちろん、昨年11月、12月に積雪が多く市内バス路線が止まるなどの問題が生じている。抜本的改善のためには、人手不足とダンプ、重機の確保、雪捨て場、予算などの障壁を解決する必要がある。そこで、雪捨て場の現状と対策について考えたい。まず、①ロータリー排雪で雪捨て場が遠いと、ダンプの循環が悪いため、時間も費用も増える。遠い地区の排雪の状況について、②これまでにを行った排雪速度を上げる改善の検討について伺います。		
		2. 雪捨て場や堆雪場の維持・増設は、環境や交通などの問題を抱えながら進めている。しかし、排雪を抜本的に改善できる可能性もまた潜在している。そこで、市街地等に新たに市の堆雪場を持つことについての考えを伺う。①市内には企業が所有している堆雪場が何か所かある。これを市が借り上げることはできないか。②新たに市街地等に市営堆雪場を造営することはできないか伺います。		
3. 教育行政	1. 開西中学校の暖房機故障について	1. 今冬、開西中学校の電気蓄熱式暖房機89台のうち、美術室、技術室、音楽室、特別支援教室、職員室、校長室、用務員室などの各室の一部または全部で合計27台、30%の台数が使用不能や故障になった。その使用不能や故障の都度、電気ストーブや灯油ポータブルストーブで補ったため、大事には至らなかった。しかし、メンテナンス会社が倒産し、韓国のメーカーも対応せず、89台全台が使用不能になり、学校運営に多大な支障が出る可能性が十分にある事態だったのではないかと伺います。		

質問順位	12	質問者	清水雅人議員	
件名		項目	要旨	メモ
			2. 最悪の場合、すべての暖房機が停止する可能性がある中で、保護者、教育委員会には、6月1日時点では、報告していないことが、総務文教常任委員会での私の質問に対する答弁で明らかになった。27台、30%が次々に使用不能や故障になる中で、①なぜ教育委員会を開かなかったのか、②市長には経過報告しているか伺います。	
			3. 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律改正が、2015年に施行された。地方教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、地方公共団体の長と教育委員会との連携の強化などが内容である。教育長、市長の責任のあり方、危機管理のあり方として適切な対応と言えるのか伺います。	
			4. 日本共産党市議団は、4月末に説明を受けて以来、大きな問題と考え調査し、5月28日に緊急市政報告会を開催し市民の意見を聞いた。「大きい施設の暖房はボイラーが複数台あるので、危機管理ができています。開西中は、制御システムが故障した場合の対策がないのか」「砂川市の小中学校でも電気蓄熱式暖房機が使われているが、システムが故障しても1台ずつ動かせると思う」「国内で実績がない韓国製品、しかもメーカーもはっきりしないような設備を決めたのは誰か。国内製品と比較してきちんと選んだのか」などの声が寄せられました。この暖房システムは、機種選定時に国内、国外の普及実績をどのように勘案したか。なぜこのようなメーカー品を採用したのか。性能や価格で優れていたのか。当時は同等の仕様の国産品はなかったのか伺います。	

質問順位	12	質問者	清水雅人議員	
件名	項目	要旨		メモ
	2. 明苑中学校の用地について	1. 市立学校の建て替え計画が止まっている中でも、必要なことは手を打っていく必要がある。①現在のグラウンドの広さは、国の基準を満たしているのか。②建て替えには、どの程度の広さを要すると考えているか。③今の敷地では狭いということであれば、建設予定地の選定は事前に進める必要があるのではないか。都市計画マスタープランの部分見直しを行っている今、関連づける必要があるのではないか伺います。		